



414  
A1483

長種乃此撰合之序院神會  
所授之書由儀八子甘友之  
書の字書述之其意中友因之玉急  
此色之書之字之也  
可居之字之也  
左記之字之也  
長種乃此撰合之序院神會



大花者子孫推致  
大限重法殿

後石象字

本院額金取扱儀共一大區小六區  
檜物所十四番地賣田川儀八二申付度  
及小掛合處共二條預金半高確證  
書云々共六條取消云々共由回答  
則別紙ノ通減増致之候取手数料  
ハ差遣ハサス候ニ由此段ハ承知有之度  
因ニ再應及口打合候也

五五  
元

六年八月八日

左院事務總裁

右院事務總裁

大藏省事務總裁

右大臣兼大藏卿

大藏省事務總裁  
右大臣兼大藏卿  
右大臣兼大藏卿  
右大臣兼大藏卿  
右大臣兼大藏卿  
右大臣兼大藏卿  
右大臣兼大藏卿  
右大臣兼大藏卿  
右大臣兼大藏卿  
右大臣兼大藏卿

左院定額ノ金銀出納事務ヲ貴田

川儀ハ命シ其取扱ヒラナサシム付右從

事ノ手續キ及ヒ出納ノ諸規則トモ本院

官負ト右貴田川儀ハ上院議決定スル條

々々左ノ如シ受附取附並ニ高

第一條

一定額金銀出納事務ヲ命スル付テハ本

院ノ指令ヲ守リ總テ減實ニ相勤ムヘシ

第二條

大藏省規則振合ノ通リ其確實ヲ保

一 澄スル為ノ預ケ金半高ノ澄券公債澄  
書地券ノ類ヲ以テ可相納事

第三條

一 定額金取扱方ハ金銀差引簿甲乙二  
冊ニシテ一冊ハ本院ニ差出置一冊ハ儀ハ  
方ニ差置金銀受納明細差引高記  
載ニ其掛員檢印ノ上右二冊ヲ往復スル  
シテ其掛員檢印ノ上右二冊ヲ往復スル  
一 萬一公金ヲ引負スルノ時ハ其掛員檢印ノ上右二冊ヲ往復スル

第四條

置キタル質物ハ勿論速ニ償辨ノ手續ヲナ  
シ其引負ニ於テ生スル損分ハ便宜ノ處分ヲ  
ナシ之ヲ取立テ且ツ其引負ノ次第ヲ取立テ上  
國法ニ從ヒ至當ノ罰ニ処スヘシ

第五條

一金銀取扱ノ儀ハ手代ノ内一人日々午前  
九時ヨリ出勤差問ナキ様致スヘシ

第六條

一 臨時振替金アル時ハ十五日内無利足翌  
十六日目ヨリハ金百圓ニ付一日金二匁ノ

割ヲ以テ利金遣シ候事  
右ノ條々約定シ各其姓名ヲ記シ調印シ一  
通ハ本院エ納ノ他ノ一通ハ貴田川儀八エ交  
付スルモノ也

明治六年某月日

- 事務總裁後藤象二郎 ○
- 副議長伊地知正治 ○
- 二等書記官重野安繹 ○
- 貴田川儀八 ○
- 右店支配人 輕部元 ○

後藤